

校長あいさつ

みなさん こんにちは。
志楽小学校のホームページにアクセスいただき
ありがとうございます。



本校は、舞鶴市の東端に位置し、東には青葉山がそびえて福井県と接し、南北には四季折々の変化を見せる里山が連なっています。また、学校の前には国道27号線が走り、舞鶴若狭自動車道のインターも近く、近畿と若狭・北陸両方面にアクセスのよいところです。

校区には、京都府北部では有名な三重の塔を擁する鹿原の金剛院や西国29番札所の松尾寺があり、重要文化財や史跡も多くあります。一方、学校の北を流れる志楽川には、アユやナマズなどが生息しています。豊かな自然と文化に恵まれた校区で、児童はのびのびと活動しています。

本年度は、児童数 388 名、職員数 30 名、学級数は特別支援学級2学級を含め16 学級でスタートしました。子ども同士が仲良く、明るく、人とつながりながら、自分の役割を果たし、よりよい生き方を求めることができる教育活動を目指して、日々努力しています。

また、コミュニティ・スクールとしての位置付けが整っており、地域より多くの温かなご支援をいただいております。保護者や地域の皆様のご協力のもと、教職員一同力を合わせて実践を重ねていきます。

校 長 小 森 昌 子

1 教育目標

「自ら学び、自分の可能性を切り拓く子」の育成

2 めざす子ども像

- 自ら学ぶ子
- 人とつながる子
- 心も体も鍛える子
- ふるさとを愛する子自立・自律



3 学校経営方針

「楽しく学び、夢を志に高める学校」
～「学び手」としての児童の育成～

4 研究主題

「主体的に学び、豊かにコミュニケーションを図る児童の育成」
～自ら考え、発信する子どもを目指して～

今年度は、外国語科・外国語活動の研究を通じて、自分から友達にかかわろうとする「主体性」、何とか自分の思いを言葉や身振りなどを使って伝えようとする「表現力」や「コミュニケーション能力」を高めることをねらいとして、教育活動を進めます。そうして、人とかかわることに喜びを感じられる児童を育てていきます。

そのためには、まず、自分の感情や思考を整理し、話したいことを話すための国語力が必要になります。コミュニケーションを楽しむ外国語科・外国語活動と、ことばの力を育む国語科をつなぐことで、自ら考え、発信する子どもたちを教職員一丸となって、育てていきます。